

## 眼球提供者カード・腎臓提供者カードと併せて 臓器提供意思表示カードもお持ちください。

このカードの裏面に意思を記入してください。

### 臓器提供意思表示カード

厚生労働省(社)日本臓器移植ネットワーク

ドナー情報全国共通連絡先 0120-22-0149

臓器移植に関するお問い合わせ先(社)日本臓器移植ネットワーク  
フリーダイヤル 0120-79-1069 http://www.jotnw.or.jp

平成22年7月から、意思表示カードの内容が変わりました!  
～臓器提供の意思表示にご協力下さい～

〈1, 2, 3. いずれかの番号を○で囲んでください。〉

STEP 1 1. 私は、**脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも**、移植のために臓器を提供します。

STEP 2 2. 私は、**心臓が停止した死後に限り**、移植のために臓器を提供します。

STEP 3 3. 私は、臓器を提供しません。

STEP 4 〈1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。〉  
【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

STEP 3 (特記欄):

STEP 4 署名年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

本人署名(自筆): \_\_\_\_\_

家族署名(自筆): \_\_\_\_\_

### 意思表示カードへの記入方法

#### STEP① 意思の選択

- 自分の意思に合う番号に**ひとつだけ**○をしてください。
- ① 脳死後及び心臓が停止した死後に提供してもいいと思われる方は、**1**に○をしてください。
- ② 脳死後での臓器提供はしたくないが、心臓が停止した死後は臓器を提供してもいいと思われる方は、**2**に○をしてください。(この場合、法律に基づく脳死判定を受けることはありません。)
- ③ 臓器を提供したくないと思われる方は、**3**に○をしてください。[STEP④へ]

#### STEP② 提供したくない臓器の選択

- 1**か**2**に○をした方で、提供したくない臓器があれば、その臓器に×をつけてください。
- なお、提供できる臓器は、それぞれ以下のとおりです。
- 脳死後：心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球  
心臓が停止した死後：腎臓・膵臓・眼球

#### STEP③ 特記欄への記載について

- ① 組織の提供について
- 1**か**2**に○をした方で、皮膚、心臓弁、血管、骨などの組織も提供してもいい方は、「すべて」あるいは「皮膚」「心臓弁」「血管」「骨」などと記入できます。
- ② 親族優先の意思について
- 親族優先提供の意思を表示したい方は、臓器提供意思表示カード付きリーフレットの内容をお読みいただいた上で、「親族優先」と記入できます。

#### STEP④ 署名など

- 本人の署名及び署名年月日を自筆で記入してください。
- 可能であれば、この意思表示カードを持っていることを知っている家族が、そのことの確認の為に署名してください。

## 愛と健康の贈り物

# 腎・アイバンクだより



### 登録に関する連絡先

TEL 077-525-2733

### 眼球・腎臓提供時の連絡先

TEL 077-523-1299

あなたのやさしさと思いやりで健康をとりもどせる人がいます。  
愛と健康の贈りものをしてみませんか。

公益財団法人  
滋賀県健康づくり財団  
腎・アイバンクセンター

〒520-0801  
大津市におの浜四丁目4番5号  
TEL : 077-525-2733  
FAX : 077-521-0471

### 移植医療は

みなさまからの善意の提供があってはじめて成り立つ医療です。  
あなたの意思で助かるいのちがあります。

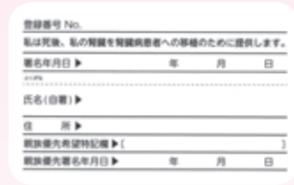
公益財団法人  
滋賀県健康づくり財団  
腎・アイバンクセンター

〒520-0801  
大津市におの浜四丁目4番5号  
TEL.077-525-2733  
FAX.077-521-0471

# 献腎にご理解を

## 腎臓バンク事業

腎不全患者の機能回復に資するため、腎臓移植の推進に向け、死後の腎臓提供者の登録の拡大を図るとともに、県民の腎臓病に関する保健衛生知識の普及啓発を行い、献腎への理解、協力を広げています。



## 腎臓移植とは?

腎臓の機能が極度に弱まった、または失われた患者さんは、人工腎臓と呼ばれる装置で血液透析(週2~3回・1回当たり4~5時間必要)、もしくは自分の腹膜を用いた腹膜透析を生継続けて、生命の維持をしなければなりません。また、水分や塩分の摂取制限が課せられるなど、社会生活・日常生活で厳しい制限を受けておられます。

このような方々の唯一の根治療法が「腎臓移植」です。

腎臓移植は健康な腎臓を腎不全患者さんに移植し、腎臓の機能回復を図るものです。

また、**腎臓移植には、生体腎移植と献腎(死体腎)移植の2つの方法**があります。

**生体腎移植**は、腎不全患者さんの両親、兄弟姉妹などの家族の1人から、2つある腎臓のうち1つをもらって移植を行うことをいいます。健康な腎臓は1つだけでも十分に機能します。

**献腎(死体腎)移植**は、死後に腎臓を提供してもいいという人と腎臓移植を希望されている腎不全患者さんとを結び医療で、善意の提供があってこそ成り立つ医療です。平成26年6月30日現在、腎臓移植を希望し移植登録をしている方は、全国に12,337人(※)おられます。

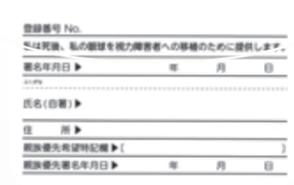
※(公社)日本臓器移植ネットワーク調べ

# 献眼にご理解を

## アイバンク事業

善意の眼球提供により、視力障害者の視力回復に資するため、眼球提供者の募集・登録の拡大を図り、厚生労働省の認可を得て提供眼球的のあっせんを行っています。ドナー(角膜を提供する人)とレシピエント(角膜移植を待つ人)の架け橋に努めています。

また、県民の眼に対する保健衛生知識の普及も行い、献眼への理解、協力を広げています。



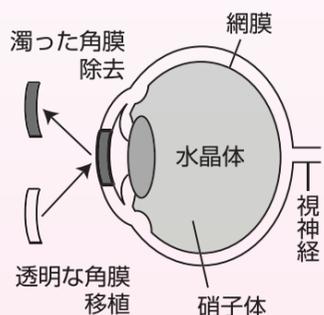
## 角膜移植とは?

角膜とは、眼球の最前部にある黒目の表面をおおっている透明な膜です。これを通して光が網膜に達し、はじめて物が見えるのです。ところが、この膜が病気で白く濁ると、スリガラスのようになって光をさえぎり、よく見えなくなったり、失明したりします。濁ったり、傷ついたりした角膜を透明な角膜に取り替えることを「角膜移植」といいます。

事故や病気で亡くなられた方から眼球が提供され、一人の方から二人の視覚障害者の方に移植することができます。角膜移植は臓器移植の一種といえますが、拒絶反応が比較的少ないので、成功率は90%以上とされています。

平成26年5月末現在、角膜移植を心待ちにしている人は全国に2,154人(※)おられます。なお、角膜移植の対象は角膜のみに病変がある方で、網膜や視神経に病気のある方は対象とはなりません。

※(公財)日本アイバンク協会調べ



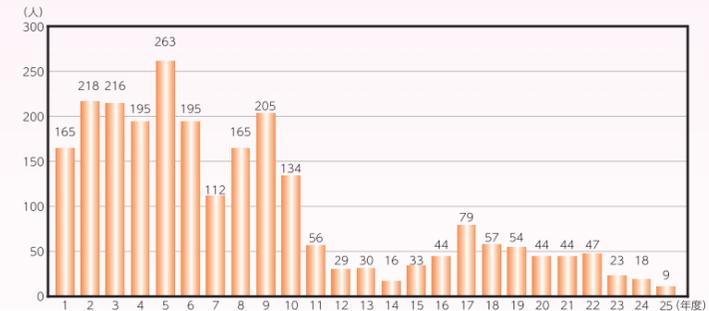
# 平成25年度 腎臓バンク・アイバンク事業報告

腎臓病や眼に関する正しい保健衛生知識の普及と腎臓および眼球の提供登録への呼び掛けなど、臓器移植普及推進月間(10月)を中心に啓発活動の推進に努めました。

## ① 腎臓および眼球の提供登録

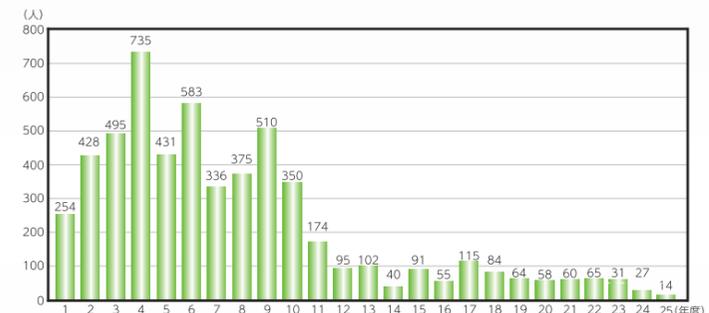
### 腎臓バンク登録状況

死体腎提供登録者の年度推移



### アイバンク登録・献眼状況

眼球提供登録者の年度推移



献眼状況

年 度	献眼者数	輸送眼球数
昭和59年度~平成10年度	86名	142眼
平成11年度	5	9
平成12年度	7	9
平成13年度	6	11
平成14年度	4	6
平成15年度	2	2
平成16年度	3	5
平成17年度	2	2
平成18年度	4	7
平成19年度	3	4
平成20年度	7	11
平成21年度	2	5*1
平成22年度	6	12
平成23年度	3	6
平成24年度	3	5
平成25年度	4	8
合 計	147	244

※1 平成20年度の保存眼1眼輸送を含む

## ② 啓発資料の配布

- 配布資料
  - 登録申込ハガキ付きリーフレット
  - 臓器提供意思表示カード付きリーフレット
  - AC広告ポスター
  - 啓発用パンフレット「腎・アイバンクだより」
  - アイバンクポスター
  - 機関誌「愛の光」
- 配布時期
  - 10月の臓器移植普及推進月間を中心に配布しました。
- 配布先
  - 県内関係各行政機関、関係各医療機関、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、看護学校、大学等

## ③ 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

臓器移植に関する理解を深め、臓器提供への意思表示の推進および腎臓・角膜等の提供登録を推進するため、県下12会場で街頭啓発を実施しました。

- 実施時期
  - 平成25年10月6日(日) 午前10時~正午
- 方 法
  - 西武大津店を主会場に県下12会場で街頭キャンペーンを展開
- 配布資料
  - 啓発資料・あぶらとり紙

## ④ 登録者への機関紙「腎・アイバンクだより」および「愛の光」の配布

# 臓器提供は提供者とその家族の意思で成り立ちます。

—もしもの時の意思表示について自分の意思を伝えることが大切です—

## 意思表示をしようと思ったら…

Point 1



**年齢や病気は気にしないで！  
提供時の状況で医学的に判断されます。  
(臓器を提供する意思表示は15歳からできます。)**

Point 2

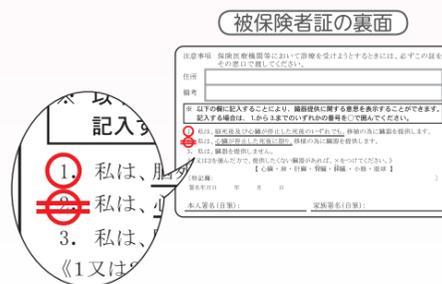


**いつでも変更できます！  
新しい意思表示が有効です。**

Point 3



**意思表示の方法  
提供する意思も拒否する意思も、これを表示する  
手段を多様化するために様々な意思表示の方法が  
あります。**



## ○被保険者証および運転免許証の裏面に臓器提供に関する意思表示欄

改正臓器移植法の施行に伴い、被保険者証、運転免許証の裏面にも、意思表示欄が設けられています。意思表示欄の設置された被保険者証や運転免許証をご活用ください。



## ○日本臓器移植ネットワークホームページからの意思表示登録

臓器提供意思登録サイトから登録が行えます。臓器提供に関する意思表示をより確実にするためにご利用ください。

※眼球については、本サイトでの意思の登録はできません。郵送される登録カードには、提供できる臓器として印刷されていますので、眼球を提供したくない方は、ご自身で×を記入してください。



## ○腎臓バンクおよびアイバンク登録カード

腎臓バンクやアイバンクに登録し、腎臓や眼球を提供する意思があることを示すための提供者カードです。

行政窓口等に設置されています登録申込用紙で申込みをしていただくと、登録手続きを取らせていただき、提供者カードを発行しますので、ご署名の上、常時携帯してください。

登録申込用紙が無い場合は、腎・アイバンクセンターへご連絡いただければ郵送させていただきます。



## ○臓器提供意思表示カード

平成22年7月17日から新しい制度に変わり、意思表示カードの内容も変わりました。それまでの意思表示カードも有効です。

臓器提供についての意思を記入しておくためのカードです。提供したくないという意思も記入できます。

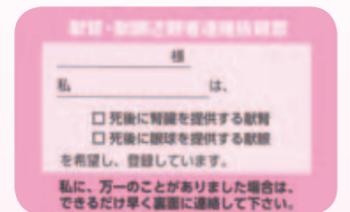
行政窓口や運転免許試験場（センター）、コンビニエンスストア等に設置されています。正しく記載していただくためにカードとリーフレットが一体型になっています。よく読んでいただき、臓器提供意思表示欄に記入後リーフレットからはがしていただき、常時携帯してください。



## ご家族等身近な方へご利用ください

### 献腎・献眼近親者連絡依頼票

提供の意思があることをご家族に把握してもらうためのカードです。腎・アイバンクへ登録いただきますと、お渡しさせていただきます。ご記入の上、意思が代弁していただけるよう、身近な方へお渡しいただきご利用ください。



※意思表示カードに署名していたり、各バンクに登録していても、最期を迎えられる時にご家族より連絡をいただかないと提供にはつながりません。

## 献眼までの流れ

### アイバンクセンターへ連絡が入るケース

#### ケース1：患者家族より、アイバンクセンターへ連絡が入る。

患者が生前より家族に献眼の意思を伝えており、その患者が療養中の病院で亡くなったので、患者家族よりアイバンクセンターに連絡が入る。

#### ケース2：病院より、アイバンクセンターへ連絡が入る。

交通事故で搬送された方が、救命も及ばず心停止となり、病院は家族に連絡を行う。また、患者が献眼の意思を示したカードを所持していたため、主治医より緊急搬送からの経過とともに献眼意思について説明を行い、口頭での了承を得たためアイバンクセンターに連絡が入る。



### ● 連絡が入ってから献眼まで

上記、ケース1, 2の状況時において献眼までの流れを、ご説明いたします。

#### 1. 第一報連絡

ご連絡を受けた際、コーディネーター等が患者情報を聞き取り、献眼条件を満たしているか確認をし、昼夜を問わず伺います。また眼球の摘出場所は病院・自宅、または葬儀場等でも可能です。※摘出医師との調整・準備等で到着までに2～3時間かかりますことをご了承ください。

#### 2. 家族説明

ご家族に対し、コーディネーター等より、献眼についてご説明をさせていただきます。具体的な処置、時間、提供後の対応について、詳しくご説明をした上でご判断いただきます。

#### 3. 承諾書作成

ご献眼いただくには、ご家族総意での了承が必要となります。※家族の中にお一人でも、「提供に抵抗がある」方がいる場合には、承諾書は作成できません。

#### 4. 医学的安全の配慮

提供眼球は医学的に安全でなければなりません。その検査のため少量の採血をさせていただきます。この採血の承諾署名もご家族にお願いすることになっています。※但し、いくつかの感染症等（P. 6参照）により亡くなった場合は眼球提供ができません。

#### 5. 摘出所要時間等

献眼にかかる時間は、準備や後片付けを含めて1時間ほどです。ご献眼いただいた後は、義眼を入れ、ていねいにお顔を整えますので、摘出後の容姿は摘出前とほとんど変わりません。

#### 6. 摘出後について

提供者の側には費用は一切かかりません。献眼は、あくまでも善意に基づく無償の提供ですので葬儀の費用や謝礼はありません。

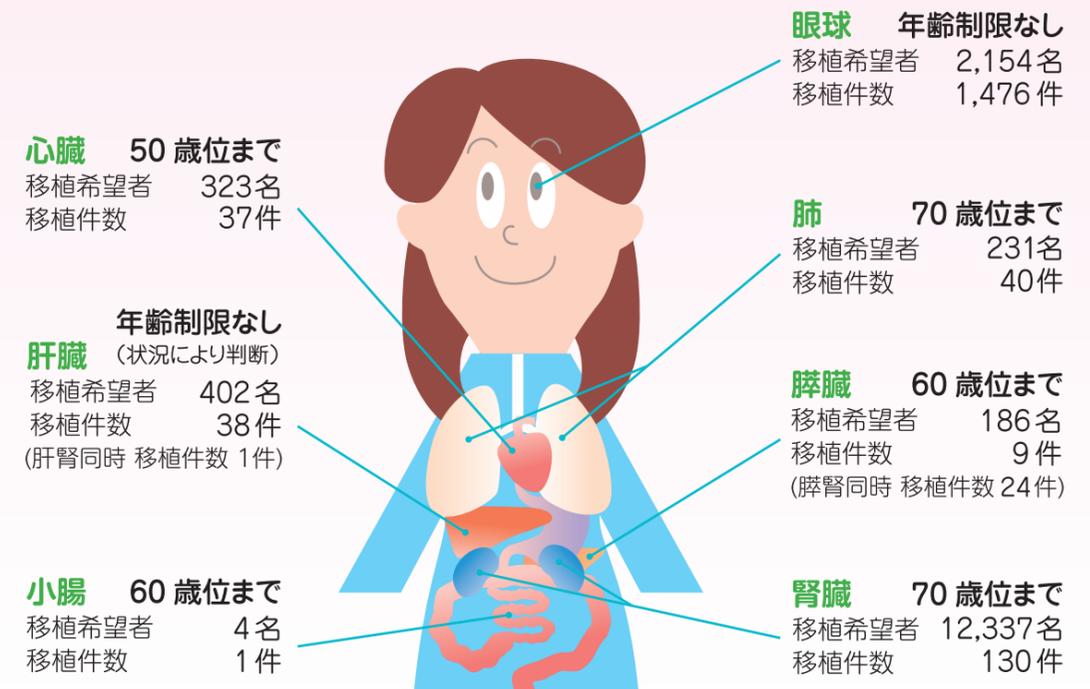
### 献眼希望者が心停止した場合の必要連絡事項

- ① 電話をかけた方の氏名、本人との続柄、連絡の取れる電話番号
- ② 提供者氏名および性別・年齢、意思表示の有無
- ③ 当バンクへの登録の有無（登録者の場合は、登録番号と親族優先提供の確認）
- ④ 入院施設名、担当医師名、連絡先
- ⑤ 死亡時刻および死因、検視の有無
- ⑥ 眼球摘出時の安置場所
- ⑦ 施設内での感染症検査項目結果

※腎臓提供の流れについては、ケースによって異なるため、掲載しておりません。



## 移植の現状（全国）



※各臓器名の横の年齢は提供が可能な年齢のめやすです。

※移植希望者数：平成26年6月30日現在の直近データ  
※移植件数：昨年1年間の移植件数

### 参考

ご提供いただく際の基準をご紹介します。なお、最終的には、検査結果やそれまでの経過等より医師が判断します。



#### 《 献眼の際の提供者に関する提供基準 》

年齢に関係なくご提供いただけます。また近視、乱視、老眼、白内障等があっても、角膜が透明であればご提供いただけます。なお、次の疾患または状態を伴わないことが提供の条件となります。

- 原因不明の死
- 細菌、真菌、ウイルス性の全身性活動性感染症（敗血症など）
- HIV抗体（エイズウイルスに対する抗体）、HTLV-1抗体（成人T細胞白血病の原因ウイルス）、HBs抗原（B型肝炎ウイルスの表面抗原）、HCV抗体（C型肝炎ウイルスに対する抗体）などが陽性
- クロイツフェルトヤコブ病およびその疑い
- 亜急性硬化性全脳炎、進行性多巣性白質脳症等の遅発性ウイルス感染症
- 活動性ウイルス脳炎および原因不明の脳炎、進行性脳症
- ライ症候群
- 原因不明の中枢神経系疾患
- 眼内悪性腫瘍（網膜芽細胞腫、癌転移眼）
- 白血病、悪性リンパ腫（ホジキン病、非ホジキンリンパ腫）

#### 《 献腎の際の提供者に関する提供基準 》

1. 以下の疾患または状態を伴わないこと
  - 細菌、真菌、ウイルス性の全身性活動性感染症（敗血症など）
  - HIV抗体（エイズウイルスに対する抗体）、HTLV-1抗体（成人T細胞白血病の原因ウイルス）、HBs抗原（B型肝炎ウイルスの表面抗原）などが陽性
  - クロイツフェルトヤコブ病およびその疑い
  - 悪性腫瘍（原発性脳腫瘍および治癒したと考えられるものを除く）
2. 以下の疾患または状態が存在する場合は、慎重に適応を決定する。
  - 血液生化学、尿所見等による器質的腎疾患の存在
  - HCV抗体（C型肝炎ウイルスに対する抗体）が陽性
3. 年齢：70歳以下が望ましい。

献眼・献腎の際には、どなたから提供された場合でも精密な検査を行い、摘出の可否を判断させていただきます。

## 臓器提供ご家族の手記

# 今では人の命に関わる 仕事をしています

### 突然の連絡…

### 5時間前とは別人のような母

高校卒業を間近にしていた私は校内のプールで趣味の水泳をしていましたので何件も着信が入っていたことに気づきませんでした。何時間か経って、携帯電話を確認したところ、録音が入っていました。「お母さんが病院に運ばれました、至急〇〇病院に向かってください」その番号に折り返した後、病院に向かいました。向かう途中、何か大袈裟に言っているだけで、本当は特に大変なことではないだろうと考えていました。母はこれまで大きな病気などしたことはなかったからです。健康診断も毎年行っていました。

病院は大きな病院でした。父に連絡を取り、院内に入りました。その険しい表情で何かを覚悟しなければいけないと感じました。母と会いました。時間にして、およそ5時間ぶりの再会だったと思います。そこには5時間前に自転車に乗っていた人とはまるで違う人が横たわっているような感覚でした。しかし、いろいろな管やモニターにつながっていたのはまぎれもなく母でした。くも膜下出血と診断されました。

母は私に影響され、趣味で近隣のスイミングスクールに通っていました。突然プールの中でコースロープにもたれかかるように倒れたそうです。

私は感じました、これは助からないと。一人になりたくなって、そして今までで一番泣きました。どれくらいの時が経ったのかわかりません。遅れてきた叔父が私を見つけて言いました。「お前がしっかりしないでどうするんだ」と。

私はその言葉で冷静さを取り戻したと思います。私は長男で、妹がいます。母方の祖母もいましたし、母の妹もいます。現状を受け止めなければいけません。父は一切私の前では涙を見せませんでした。自分はしっかりして、ちゃんと見送らなければいけない。祖母を支えなければいけない。

### 「何かあったら、全て使ってくれていい」

医師から今の状態の説明を父と祖母が受けました。脳死という状態でした。臓器提供の話をお父が申し出たそうです。臓器の提供をするときには専門の移植コーディネーターという人から話を聞くことができるので、父は話だけでも聞いてみようと考えたようです。父から同席するかと聞かれました。私は話を聞くことを希望しました。

正午を過ぎたころだったと思います。父、祖母、叔母、そして私は静かな部屋に案内されました。そこには、移植コーディネーターの方が2人おられました。詳しく臓器提供の説明をしていただきました。



母が愛用していた時計

私のような高校生にも質問はないですかと聞かれました。私も質問をしました。その後、コーディネーターの方は一度退席され、家族で話す時間が設けられました。

私の母は医療従事者でした。医療番組も多くテレビで見っていました。臓器移植の番組も見ていました。「何かあったら、全て使ってくれていい」と番組を見ながら言っていたことを父と私は思い出していました。今振り返ってあのとき、家族の中でどういったやり取りがあったのか詳しいことは覚えていません。

私たちは心停止後の左右の腎臓提供の承諾をしました。コーディネーターの方には何度も「摘出手術の前なら提供をやめることはいつでもできる」と聞きました。しかし、少なくとも私は臓器提供が母の意思であると思っていたので、やめることをあまり考えませんでした。

翌日、夜亡くなりました。入院して3日目のことです。腎臓の機能も悪くなってきていて、提供は難しいかというところでぎりぎりだと聞きました。

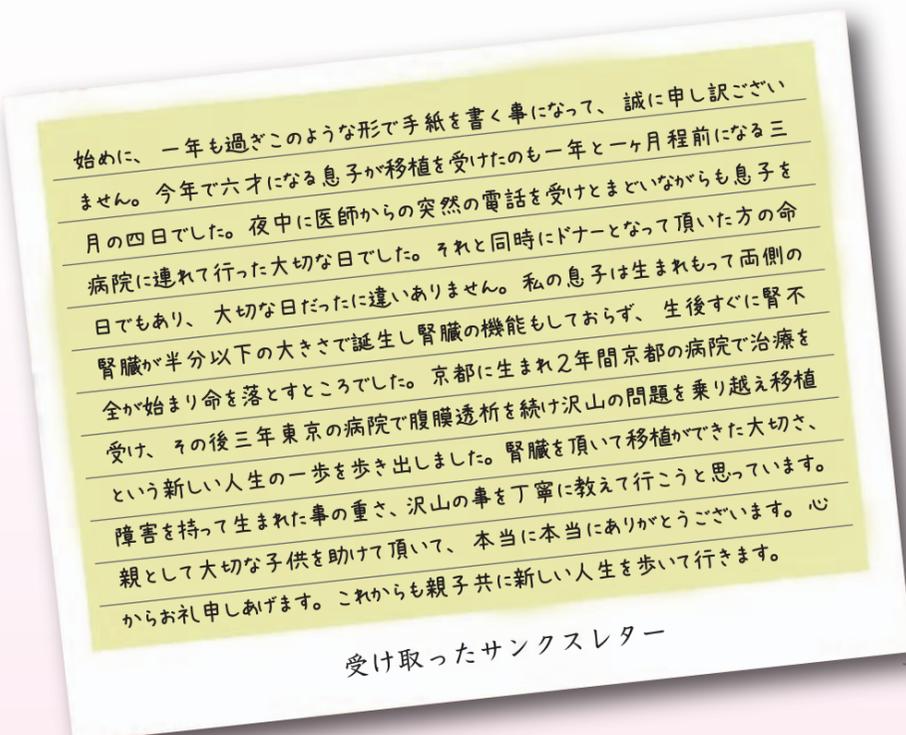
祖母と妹を皆で支え、手術室へ母を送り出しました。娘を亡くした祖母、姉を亡くした叔母、母を亡くした私と妹、そして妻を亡くした父。それぞれが何を思い、そして母を送り出したかはわかりません。ただその時の祖母の姿を私は一生忘れないと思います。

### その後…

母よりも少し年上の方と、10歳未満のお子さんが移植を受けたそうです。「移植を受けられた方は、順調に回復しました」とコーディネーターの方から伺いました。移植されたお子さんの親御さんからサンクスレターも受け取りました。いつでも見ることができるようになっています。

葬儀から数日後、家を片付けていたときに、黄色い意思表示カードが見つかりました。臓器提供しますと書かれたそのカードを見つけたとき、私たちは少し救われる気持ちになったのを覚えています。

あれから何年も経過しましたが、あのときの経験が私の進路を変えました。今では人の命に関わる仕事をしています。



日本臓器移植ネットワーク発行  
think transplant シリーズより

## アイバンク事業に ご芳志ありがとうございました

(敬称略・順不同)

### ●寄付者ご芳名 (平成25年4月～平成26年3月)

匿名希望	1,000円	高瀬厚子	5,000円
匿名希望	1,000円	高田信子	2,000円
匿名希望	1,000円	谷口真理子	5,000円
匿名希望	1,500円	谷口美保子	1,000円
匿名希望	2,500円	中澤明	5,000円
匿名希望	5,000円	西澤早百合	2,000円
匿名希望	5,000円	橋本光太郎	2,000円
匿名希望	5,000円	橋本祥子	2,000円
匿名希望	50,000円	藤野滋	2,000円
石塚里恵	1,000円	古川清香	2,000円
井田菊枝	5,000円	堀井扶佐夫	10,000円
今井とき子	1,000円	政本康子	5,000円
岩佐和男	1,000円	南田紀子	1,000円
宇田洋三	10,950円	宮脇達也	5,000円
大谷升美	1,000円	向井範子	2,000円
奥村未来	5,000円	森田昭彦	10,000円
角田一	10,000円	森吉啓子	5,000円
門野貴美子	2,000円	山根敏史	1,000円
北川諒子	2,000円	山元初子	5,000円
沢清子	2,000円	渡辺一郎	2,000円
菅原ひさ子	2,000円	計41件	188,950円

### ●賛助会員 (平成25年4月～平成26年3月)

#### 個人会員

稲富昭太	2,000円	久田博之	2,000円
太田剛	2,000円	福島茂	2,000円
大角りゆ	2,000円	富士谷英正 (滋賀県市長会会長)	2,000円
河合弘之	2,000円		2,000円
草野文嗣	2,000円	三木善禧	10,000円
駒井潔 (駒井眼科院)	10,000円	森典子	4,000円
小松安希子	2,000円	薬師川浩	2,000円
新宅暢夫	10,000円	山田忠尚 (山田整形外科病院)	6,000円
田中才知郎	2,000円	祐森弘子 (祐森クリニック)	10,000円
中井洋	3,000円	吉川健史	3,000円
長瀬良文・友子	4,000円	計21件	84,000円
伴清次	2,000円		

#### 法人会員

一般社団法人 滋賀県医師会	20,000円
一般社団法人 滋賀県病院協会	20,000円
医療法人 華頂会	20,000円
医療法人社団新緑会 森井眼科医院	20,000円
湖北大阪生コンクリート株式会社	20,000円
滋賀医科大学医学部付属病院	200,000円
滋賀県市長会	20,000円
滋賀県町村会	10,000円
社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院	10,000円
社会保険滋賀病院	20,000円
市立長浜病院	20,000円
長浜赤十字病院	20,000円
八日市ライオンズクラブ	20,000円
計13件	420,000円

## 腎臓バンク事業に ご芳志ありがとうございました

(敬称略・順不同)

### ●寄付者ご芳名 (平成25年4月～平成26年3月)

匿名希望	1,000円	沢清子	2,000円
匿名希望	1,500円	高瀬厚子	5,000円
匿名希望	2,500円	高田信子	2,000円
匿名希望	5,000円	谷口真理子	5,000円
匿名希望	5,000円	中澤明	5,000円
匿名希望	5,000円	西澤早百合	2,000円
石塚里恵	1,000円	藤野滋	2,000円
今井とき子	1,000円	古川清香	1,000円
岩佐和男	1,000円	堀井扶佐夫	10,000円
上田友久	3,000円	政本康子	5,000円
大谷恵子	3,000円	南田紀子	1,000円
角田一	10,000円	山根敏史	1,000円
吉川隆一	10,000円	計25件	90,000円

### ●賛助会員 (平成25年4月～平成26年3月)

#### 個人会員

太田剛	2,000円	久田世志子	2,000円
河合弘之	2,000円	平井友章	10,000円
草野文嗣	1,000円	森典子	4,000円
小松安希子	2,000円	山田忠尚 (山田整形外科病院)	6,000円
佐川雄一・幸枝	4,000円		6,000円
伴清次	2,000円	吉川健史	3,000円
		計11件	38,000円

#### 法人会員

一般社団法人 滋賀県医師会	20,000円
医療法人 華頂会	20,000円
医療法人社団 日野記念病院	20,000円
医療法人社団 富田クリニック	20,000円
医療法人 友仁会	20,000円
近江八幡市立総合医療センター	20,000円
公益社団法人 滋賀県腎臓病患者福祉協会	20,000円
滋賀医科大学医学部付属病院	200,000円
滋賀県町村会	10,000円
社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院	10,000円
社会保険滋賀病院	20,000円
長浜赤十字病院	20,000円
計12件	400,000円

## 寄付金のお願い

腎・アイバンクセンターの事業は、ライオンズクラブ、ロータリークラブからの支援、アイバンク愛の光基金の助成金、市町、医療機関、一般企業、個人様からの寄付金、賛助会費等により運営されております。

今後も、腎臓バンク事業、アイバンク事業を推進していくためには、皆様方のご協力が不可欠でございます。

各々の事業をご理解いただき、財政支援のため、皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

添付の振替用紙にて郵便局よりお振込みをお願いします。

ご寄付等をいただいた場合、機関紙等に氏名、金額等を掲載させていただきますのでご了承ください。匿名をご希望の場合は、通信欄にその旨をご記入ください。

なお、寄付金等を頂戴しました際には、折り返しお礼状および領収書をご送付申し上げますのが本来ではありますが、本受領証をもって替えさせていただきますたく存じます。ご了承ください。

### 公益財団法人への寄付金等に対する税の優遇措置について…

当法人の寄付金は、個人・法人を問わず法規に基づき申告により寄付金控除等の税の優遇措置を受けることができます。

控除の手続きをされる方はお手数ですが、当法人まで領収書発行の申し出をしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

<http://www.nta.go.jp/taxanswer/shotoku/1150.htm>

#### ●個人の場合

所得税における優遇措置(所得税法施行令第217条第1項第3号)

寄付金控除を受けるためには、所轄税務署での確定申告を行っていただく必要があります。その際、当法人が発行した『領収書』の添付が必要となります。勤務先などで行う年末調整等では控除の適用は受けられません。

※詳しくは所轄の税務署等にご確認ください。

#### ●法人の場合

法人税における優遇措置(法人税法施行令第77条第1項第3号)

法人への寄付金等については、一般寄付金の損金算入限度額とは別枠で、これと同様の範囲内で損金算入をすることができます。

申告書に必要な事項を記入した上、領収書は保存しておく必要があります。

## 臓器移植普及推進キャンペーンを開催! 毎年10月は、「臓器移植普及推進月間」です!!

滋賀県では、平成26年10月5日(日)に腎臓バンク、アイバンクおよび骨髄バンクを中心に臓器移植普及推進キャンペーンを実施します。

臓器移植に関する理解を深めるとともに、腎臓、角膜および骨髄の提供者の登録を増大するため、協力を広く県民に呼びかけ、臓器移植の一層の推進を図ることを目的に、当日西武大津店を主会場に県下13会場にて街頭キャンペーンを展開します。

みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます!



※昨年の配布物です。